## 図形

#### ◇学年の日煙一覧(「思孝力、判断力、表現力等」)

▼ 3 T → □ M/ → 0 ( · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
小学校第1学年	小学校第2学年	小学校第3学年	小学校第4学年	小学校第5学年	小学校第6学年	中学校第1学年	中学校第2学年	中学校第3学年
ものの形に着目 して特徴を捉え たり、具体的な 操作を通して形 の構成について 考えたりする力	る要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を	平面図形の特徴 を図形を構成する要素に着目して ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	図形を構成する 要素及びそれら の位置関係に着 目し、図形の性 質や図形の計量 について考察す る力	図形を構成する 要素や図形間の 関係などに着目 し、図形の性質 や図形の計量に ついて考察する 力	図形を構成する 要素や図形間の 関係などに着目 し、図形の性質 や図形の計量に ついて考察する 力	図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力	数学的な推論の 過程に着目し, 図形の性質や関 係を論理的に考 察し表現する力	図形の構成要素 の関係に着目し, 図形の性質や計 量について論理 的に考察し表現 する力

#### ◇小学校で育成を目指す資質・能力

#### ①図形の概念について理解し、そ の性質について考察すること

- ものの形に着目して考察すること
- ・図形を構成する要素に着目して、図 形の性質について考察すること
- ・図形を構成する要素及びそれらの位 置関係に着目して、図形の性質を考 察すること

#### ②図形の構成の仕方について考察 ③図形の計量の仕方について考察 すること

- ・図形を構成する要素に着目して、図 形の構成の仕方について考察するこ
- ・図形間の関係に着目して、図形の構 成の仕方について考察すること

# すること

- ・図形を構成する要素に着目して、そ の大きさを数値化すること
- ・図形を構成する要素に着目して、面 積,体積の計算による求め方を考察 すること

### ④図形の性質を日常生活に生かす こと

- ・図形の性質を生かして、デザインす ること
- ・図形がもつ機能的な側面
- ・図形の性質を利用した測量
- ・位置を決める方法

#### ◇中学校で育成を目指す資質・能力

#### ①図形の概念、図形の性質や関係について

#### ○基本的な図形の概念、図形の性質や関係を理解すること

三角形、四角形、円などの平面図形の性質、図形の移動、合同や相似の概念、 空間図形における直線や平面の位置関係及び柱体、錐体、球などの空間図形の 概念とその性質などについて学習する。これらの内容は小学校算数科で部分的 に扱われているのに対し、中学校では整理された形で系統的に取り扱う。

#### ○図に表したり、正しく作図したりすること

図形について学習する際、図形を図に表すことが大切である。ここでは、目 的に応じて図形を図に表すことに加え、図に表された図形が問題の条件に適す るかどうかを振り返り、評価・改善できる力や、そのようにしようとする態度 の育成をも重視している。

#### ②論理的に考察し表現することについて

#### ○図形を直観的に捉えること

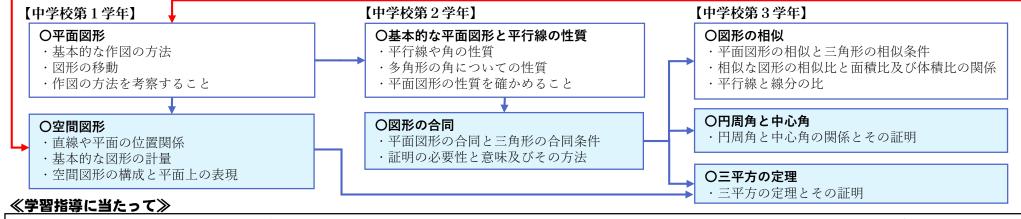
図形を直観的に捉えることは、図形の本質的な性質や関係を見抜くことであ り、論理的に考察し表現する力に裏打ちされていることが必要であるとともに、 論理的に考察し表現する力を先導する働きをすることもある。このような力が、 中学校数学科における図形学習を通して更に高められるようにする。

#### ○数学的な推論に基づいて考察し表現すること

論理的に考察し表現する力を育成するためには、数学的な推論の基礎となる 定義の意味及び推論の進め方を理解できるようにする必要がある。その際、推 論を進めるに当たり何を根拠として用いてよいのか、どのように用いればよい のかなどについて指導することが重要である。このことは、演繹に限ったこと ではなく、帰納や類推についても同様である。

#### ◇内容の構成及び系統

#### 【小学校第5学年】 【小学校第1学年】 【小学校第4学年】 【小学校第6学年】 〇平行四辺形、ひし形、台形などの平面図形 ○図形についての理解の基礎 〇平面図形の性質 〇縮図や拡大図、対称な ・直線の平行や垂直の関係 ・形とその特徴の捉え方 ・図形の形や大きさが決まる要素と 図形 ・平行四辺形, ひし形, 台形 ・縮図や拡大図 ・形の構成と分解 図形の合同 〇立方体、直方体などの立体図形 ・多角形についての簡単な性質 ・方向やものの位置 ・対称な図形 · 立方体, 直方体 ・正多角形 【小学校第2学年】 ・直線や平面の平行や垂直の関係 (プログラミング教育) · 見取図、展開図 〇三角形や四角形などの図形 ・円周率 〇概形とおよその面積 〇ものの位置の表し方 ·三角形,四角形 〇立体図形の性質 ・概形とおよその面積 ・正方形,長方形と直角三角形 ・ものの位置の表し方 ・角柱や円柱 〇円の面積 ・正方形や長方形の面で構成さ ・円の面積の求め方 れる箱の形 〇角柱及び円柱の体積 〇平面図形の面積 〇平面図形の面積 【小学校第3学年】 ・角柱及び円柱の体積の求 · 面積の単位 (cm<sup>2</sup>, m<sup>2</sup>, km<sup>2</sup>) と測定 ・三角形, 平行四辺形, ひし形及び め方 ・正方形、長方形の面積 (メートル法の単 台形の面積の計算による求め方 〇二等辺三角形、正三角形など 位の仕組み) 〇立体図形の体積 の図形 ○角の大きさ ・体積の単位 (cm<sup>3</sup>, m<sup>3</sup>) と測定 ·二等辺三角形,正三角形 ・回転の大きさ ・立方体及び直方体の体積の計算に ・角 ・角の大きさの単位と測定 よる求め方(メートル法の単位の • 円. 球 什組み)



小学校における図形の学習では、観察や構成などの活動を通して、図形を構成する要素などに着目して捉え、図形の計量について筋道を立てて説明す ることが重要である。

中学校における図形の学習では、図形の性質を考察する場面において、観察や操作、実験などの活動を通して、予想した事柄が成り立つ理由を筋道を 立てて考えることができるようにするとともに、条件を変えるなどして発展的に考察できるようにすることが大切である。